

(様式第 1 号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2026 年 7 月 22 日

国土交通省港湾局長 殿

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 4 条第 1 項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	原田港湾株式会社
所 在 地	〒231-0002 横浜市中区海岸通 4 丁目 2 3 番地
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 佐々木 徹
担 当 者 連 絡 先	電 話：045-201-3391 (担当：総務部 西村)
	メー ル：nishimura@harada-kouwan.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	http://www.harada-kouwan.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

原田港湾株式会社は、昭和 28 年に合名会社原田組の港湾荷役を継承し発足しました。 京浜港(横浜、川崎、東京)において、コンテナ船・在来船・自動車船等の船内及び沿岸の 港湾荷役事業を中心に、港湾運送事業者として貨物の安定した流通を支えています。
--

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	安全対策強化 ・所有車両ヘドライブレコーダーを取付け、 安全運転の推進を図る	新規購入の車両は 100%設置。既存車両について 将来的に 100%の設置を目指す 2025 年 27.9% (前年比 +7.9%)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	合理化、人員の適正配置等により時間外労働時間を 短縮する。 ・業務内容の再検証・見直し、効率化を図る	月平均所定外労働時間(事務職) 2025 年度 月平均 33.26h (前年比+0.22h) 前年より微増、原因調査と改善案策定
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	健康経営・従業員の健康推進	・健康優良企業認定を継続 ・定期健康診断 100%の受診率を継続 ・再検査受診率を向上させ、受診率 100%を目指す 2025 年 80% (前年比 -11%) 前年より減少、改めて注意喚起・声掛けを強化
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	ペーパーレス化の推進 書類電子化・保存管理により、紙やインクの 使用量を削減し環境負荷軽減を図る	コピー用紙の使用量削減 特に使用の多い本社部門から取り組み、目標を 5%減とする

(様式第2号)

企業・団体名(原田港湾株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組

[illegible]

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7						12	13.3	14	15	
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している														12.6				
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・社用車について、ハイブリット車両の導入・切替							7.2							13			
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる														12.2	13	14	15	
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・作業や作業員の安全確保のため、教育・指導、職場安全/ハ ロール実施 ・外部講師による安全講習会を定期的に開催			3.9										12.4				
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6							12	13	14	15	
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・自治会との連携を図り、地域イベントへの積極的な参画、寄付を 行っている ・日本赤十字への寄付を継続				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内でも共有している									8	9							17	
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・所轄警察署等が主催する防犯協会や暴対協会へ積極的に参加 ・従業員に対して反社会的勢力の排除等法令遵守を入社前に必ず説明し考え方の共有・浸透を図っている															16		
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																16		
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	・得意先企業主催の安全会議や品質会議へ積極的に参加															16	17	
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																16		
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																16		
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	・BCPを策定し、安定的なリスク管理を実施 ・各事業所に災害時の非常食や連絡体制を整備									9		11		13.1		16		
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

[illegible]